

## <災害時の事業管理>

### 人命第一ということ。

災害が続いている、あるいは被災がひどく、立ち入ると人命に被害がでる、状態で人命を危険にさらして事業をあえて推進させるのは自殺行為です。そういった人命軽視が顧客に聞こえると、コンプライアンスに厳しい世の中、取引が打ち切られます。特に相手が上場企業なら、ほぼ間違いなくアウトです。

(株主は一般市民が多いので総会で実名を出されたらもうアウトです(議決権は少ないですが質疑権は人数に比例しますので大半が一般市民です)。経営陣もコンプライアンスを重視する姿勢を強調するため、回答は『精査の上、処分を検討します』になります。で、帰社したら『総会で恥かいた！実名の会社とは取引停止せよ！』となります。)

### 事業主は、人命第一に考える義務があります。

こういったことがないように、日ごろから手を打つ必要があります。

#### 1. 仕事中の被災

速やかな避難はもちろんですが、避難場も満員で、帰宅もできない、会社は軽度の被災ですんだ、という場合は、しばらくは会社に滞在することになるかと思います。

- ・飲料水の確保
- ・手洗い、食器洗い、トイレの水確保→風呂などの水にハイターを入れます

参考 URL

[http://www.myphist.com/public/\\_upload/type010\\_1\\_1/file/file\\_13907309490.pdf](http://www.myphist.com/public/_upload/type010_1_1/file/file_13907309490.pdf)

#### 2. 夜間の被災

・遠隔操作でファイルを、自宅パソコンにダウンロードし、業務推進。この場合の注意点は、アンチウイルスなどの情報セキュリティの問題と、業務終了後の速やかな情報消去です。

・個人のパソコンは、会社サーバーより情報セキュリティが甘いです。個人パソコンで業務を推進する場合は、アンチウイルスソフトの期限切れがないか確認してください。また、災害復旧後に通常業務に戻る際は、情報漏洩リスクがあるので、すみやかに情報を消去してください。

・上記をやりやすいように、USB メモリースティックにファイルをダウンロードし、復旧後はこれをフォーマットすることをお勧めします。単純に消去だけでは、タグのみが消えて、情報本体はハードディスクに残っていますので。

#### 3. 日ごろから

・重要ファイルは、日ごろから有料の WEB サーバーにバックアップを取っておくことをお勧めします。これは会社のサーバーが破損したときに、重要になってきます。バックアップがないと、最悪事業停止になります。無料ではセキュリティが甘い上に、余分な広告が来るので、少し高くても有料をお勧めします。

以上